

## 合成繊維編物

□適用範囲 この基準は、合成繊維50%以上の編物に適用する。

### 1. 生地基準

注) ○印 必須項目 無印 選択項目

試験項目		試験方法	判定基準		備考		
○組	成	JIS L 1030	表示に対して適正であること。				
	織度又は番手 密度・組織 幅・長さ・重さ		注文書通りであること。				
	外観		別に定める外観検査基準に適合していること。				
○表	示		適正であること。		法律規制があるものはそれに従っていること。		
染 色 堅 ろ う 度	○耐	光 JIS L 0842 第3露光法	一般	プリント			
			4級以上 〔淡色・鮮美色は3級以上〕	3-4級以上 〔淡色・鮮美色・防 抜染は3級以上〕			
	○洗	濯	JIS L 0844 A-2号	変退色4級以上, 汚染3級以上		水洗いするものに適用。	
	○	汗	JIS L 0848	変退色4級以上, 汚染3級以上			
	○摩	擦	JIS L 0849 II形 学振形法	乾燥4級以上, 湿潤3級以上 〔濃色は乾燥3-4級以上, 湿潤2-3級以上〕		淡色のものは除外。	
		ホットプレッ シング	JIS L 0850 ナイロン・ビロン・ ポリエステルB-2号 その他B-1号 湿潤弱	変退色4級以上, 汚染4級以上		アイロン掛け不要のものは除外。	
	○ドラ	イクリ ーニング	JIS L 0860 A法	変退色4級以上, 汚染3-4級以上		ドライクリーニングするものに適用	
	色	泣	き 上昇法 (2時間)	無いこと。		濃・淡色の組み合わせ柄ものに適用。	
		昇	華	JIS L 0854	変退色4級以上, 汚染3-4級以上		
		塩素処理水	JIS L 0884 A法	3級以上		セルローズ繊維との混用品に適用。	
	汗耐光	JIS L 0888 B法	3級以上		インナー用生地は除外。		

試験項目		試験方法	判定基準	備考
物 性	寸法	○浸せき JIS L 1018 D法 石けん液浸せき法	経編たて・よこ2～-3% 緯編たて2～-3%よこ2～-5%	
	変	○プレス JIS L 1096 H-2法 蒸熱オープン法	±2.5%以内	
	化	○ドライ JIS L 1018 E法 ウォッシュシリンダ法	±2%以内	ドライクリーニング するものに適用。
	率	○乾燥 JIS L 1018 E法 ウォッシュシリンダ法	±2%以内	ドライクリーニング するものに適用。
	○破裂強さ	JIS L 1018 A法 ミューレン形法	400kPa以上	
	ピリング	JIS L 1076 A法 ICI形法	3級以上	起毛品は除外。
	スナッグ	JIS L 1058 ICI形メース試験機法	3級以上	長繊維加工糸使用 品に適用。
	帯電性	JIS L 1094 半減期測定法 摩擦帯電圧測定法	摩擦耐電圧1,000V以下，半減期10秒 以内	帯電防止加工品に 適用。
○はっ水度	JIS L 1092 スプレー試験法	法律規制による前処理後2点以上	はっ水表示品に適用。	
安全性	樹脂加工剤・防虫加工剤・抗菌加工剤・防かび加工剤・難燃加工剤・ 蛍光増白剤・衛生加工剤・柔軟加工剤			法律規制又は行政 指導に従っている こと。